



今、一番いいもの(防犯)をあなたに
知っていますか？泥棒が嫌がるカギを…



知ってますか？玄関からの侵入手段！



ピッキング

シリンダーのカギ穴に
特殊な工具を差し込んで
カギを使ったかのように
錠を操作し解錠する方法



サムターン回し

郵便受けから手を入れたり、
ドアに空けた穴等から金属
棒や針金等の工具を入れて
室内のサムターン（ツマミ）
を回して解錠する方法



こじ破り

ドアとドア枠のスキマに
バール等の工具を差し込み、
強引にドアをこじ開ける
方法



カギ穴壊し

工具等によってシリンダー
自体を破壊し、錠内部の機構
を操作し解錠する方法

凶悪化する
侵入手段はさまざま。

そこで

補助錠をプラスして
「1ドア・2ロック」に

そこで

**CP認定補助錠
のススメ!!**

CP認定補助錠のND2R-BLシリーズまたは
ND2F-BLシリーズを購入据え付けして
「もし、被害に遭われたら…」

交換支援金として
2万円 支援されます

但し、下記条件等を満たした場合に適用されます。

- ※玄関ドア用錠前が壊損され交換等が必要な場合
- ※購入据え付けから3年以内
- ※警察への被害届が受理された場合

CP認定製品は安全と信頼の証

CPマークとは「防犯」＝「Crime Prevention」の頭文字CPを
シンボル化したのもです。
官民合同会議試験に合格した製品に表示される「侵入に5分以上を
要する防犯性能の高い建物部品」の共通標章です。

防犯性能の高い建物部品について

平成16年4月1日に警察庁より防犯性能の高い建物部品の目録が公開され
ました。この防犯性の高い建物部品を防犯建物部品とよび、共通のCP
マークを表示することができます。この防犯建物部品は官民合同会議により
認定されています。

官民合同会議とは？・・・

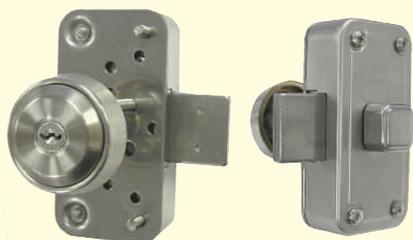
関係3省庁と住宅生産者団体、建物部品関連団体が官民を横断した
【官民合同会議】を設置し、これまでなかった防犯基準を初めて
策定いたしました。
ちなみにCPIは、Crime Prevationの略で『防犯』を意味します。

防犯に関するご相談は当社まで

比べてください！ 2つの補助錠を！



従来の補助錠

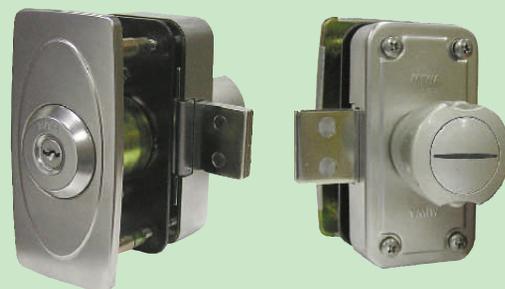


面付本締錠 NDZシリーズ

これからの補助錠



面付標準デッド本締錠 ND2R-BLシリーズ



シリンダー

シリンダーの周りに長座がついているため、シリンダーのもぎ取り破壊に対して耐久性があります。



G1シリンダー
耐ピッキング：10分以上
耐鍵穴破壊し：5分未満

長座付き



G3シリンダー
耐ピッキング：10分以上
耐鍵穴破壊し：10分以上

なんで
いるの？

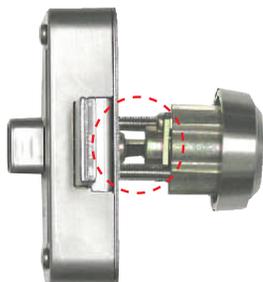


シリンダーがドア表面から浮き出ていると、工具等で強引にもぎ取られてしまう恐れがあります。長座を付けることによって、シリンダーの出っ張りを埋めて、工具の引っかかる部分を隠してしまいます。

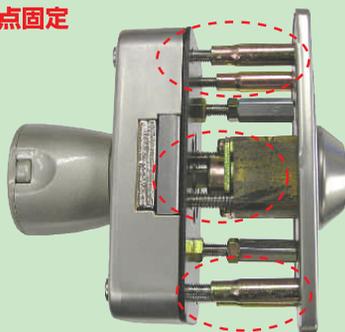
本体取り付けビス

6本のビスで補助錠を固定しています。従来のタイプより固定ビス本数を増やすことにより、錠前のもぎ取り破壊に対してしっかり抵抗します。

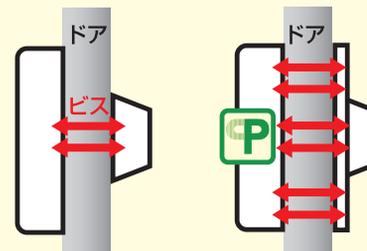
ビス2点固定



ビス6点固定



なんで
いるの？



このタイプの補助錠は、室内部のケースとシリンダーはドアに挟み込んでビス固定されています。NDZはシリンダー部の2点のみの固定、ND2RはNDZの3倍のビスで固定しているため、取り付けがより強固になります。「2対6」、固定する力の差は一目瞭然です。

サムターン

スイッチ式サムターンを標準装備。2つのスイッチを同時に押さないと操作できません。耐サムターン回しに対して防犯性能があります。

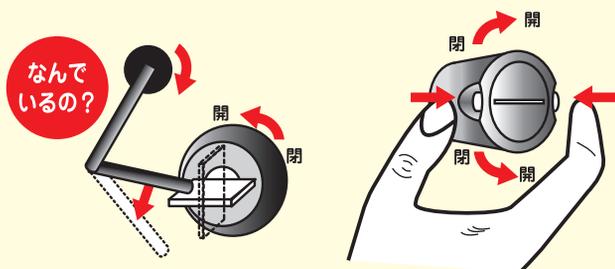
スイッチなし



スイッチ式



なんで
いるの？



左図等の従来のサムターンは、ドアに空けた穴やドアスコopを外した穴から、特殊な工具を差し込んでつまみを操作するとクルッと回って開いてしまいます。特殊工具では2つのスイッチを同時に押して操作することは極めて困難になります。

防犯性能表示

性能表示適用外

耐ピッキング性能	10分以上
耐カギ穴壊し性能	10分以上
耐サムターン回し性能	あり (5分以上)
耐カム送り性能	あり (5分以上)
耐こじ破り性能	あり (5分以上)

NDZは、内部専用シリンダー錠のため、性能表示適用外となっております。点検口や間仕切り錠として最適な錠です。防犯性能の「10分以上」とは、10分未満で開錠できたものがない場合に、「あり」とは5分未満で開錠できたものがない場合に性能「あり」と表示しています。